

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 9-1-1	事務事業名 共同事業の企画、実施(早稲田大学との連携事業)	所管部課 教育部 教育企画課
----------------	----------------------------------	-------------------

施策コード 創2-3	施策名 学校教育の充実	施策目標 一人ひとりが輝き、生きる力を育む活力ある学校づくりをめざします。
---------------	----------------	--

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 該当する予算事業名・節目を明記する	
	平成19年度より開始した事業で、練馬区にある早稲田大学高等学院(平成18年から文部科学省によりスーパーサイエンスハイスクールに指定)を会場に市内小学生を公募、小学校の授業ではやっていない、また、塾での受験や補習のためでもなく、理科・算数に関係した各種の講義・実験を行なった。講義内容によっては、親子で一緒に実験を行っている。講師は早稲田大学高等学院の先生が務め、実験助手等は早稲田大学の教職員、学生及び早稲田大学高等学院の生徒が行なった。平成21年度は8月、10月、12月にそれぞれ3講座ずつ、計9講座開催予定である。 予算事業名10.1.2.13 大学等連携事業費の一部 試行的事業から継続的事业として実施していくために、平成21年度より、講師謝金、実験準備費など市が負担すべき経費を予算措置している。	
	事業開始時期	平成19 年度

事業費データ	項目	単位	18年度	19年度	20年度	21年度
	事業費(A)			0	0	103
財源	国庫支出金・都支出金	千円				
	地方債					
	内: 其他 (多摩島しょ市町村助成金)				103	849
財源	一般財源		0	0	0	0
所要人員(B)	人		0.00	0.02	0.05	0.05
人件費(C)=平均給与×(B)	千円		0	165	408	408
臨時職員等賃金(C')	千円					
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円		0	165	511	1,257
単位当たりコスト (E)=(D)/ (参加者数)	千円		#DIV/0!	3	2	#DIV/0!

評価指標の設定	活動等指標		単位	18年度	19年度	20年度	21年度
	講座数	実績値	講座			2	10
応募者数	実績値	人			380	1,174	1,000
(指標の説明・数値変化の理由 など) 講座内容により、1講座当たり20~40人程度の定員としており、超えた場合は抽選を行っている。							
成果指標	成果指標		単位	18年度	19年度	20年度	21年度
	一次	参加者数	目標値			50	280
			実績値			51	265
二次	理科・算数に興味を持った子どもの数	目標値			50	280	250
			実績値			-	-
(指標の説明・数値変化の理由 など) (一次)補欠を若干名選定しているが当日キャンセルなどで定員に達していない講座がある。							

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	実験後の児童・保護者に取ったアンケートからは、「理科が楽しいものだとわかり、好きになった」「学校の実験ではできないことを体験させたかった」「高校の先生の話が楽しくよかった」などの感想があった。	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	近隣市においては、大学と連携して講師の派遣、ボランティア養成講座等を行なっている。子供を対象にしたものを行なっているところはない。(電話により、小平市・清瀬市・国立市・小金井市・武蔵野市に聞き取り。)
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし

事業コード 9-1-1	事務事業名 共同事業の企画、実施(早稲田大学との連携事業)	所管部課 教育部 教育企画課
----------------	----------------------------------	-------------------

施策コード 創2-3	施策名 学校教育の充実	施策目標 一人ひとりが輝き、生きる力を育む活力ある学校づくりをめざします。
---------------	----------------	--

【一次評価】

検証項目		ランク	事業の優先度(緊急性) 市民ニーズの把握 事業の必要性 事業主体の妥当性 受益者負担の適切さ 事業内容等の適切さ 直接のサービスの相手方	一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	2			
	事業の必要性	3			
	事業主体の妥当性	3			
B	直接のサービスの相手方	2			
	事業内容等の適切さ	3			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	3			

【二次評価】

検証項目		ランク	事業の優先度(緊急性) 市民ニーズの把握 事業の必要性 事業主体の妥当性 受益者負担の適切さ 事業内容等の適切さ 直接のサービスの相手方	二次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	2			
	事業の必要性	2			
	事業主体の妥当性	3			
B	直接のサービスの相手方	1			
	事業内容等の適切さ	2			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	3			

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>本事業は、地域資源である早稲田大学と連携して、児童の学習意欲の向上を図るものであり、参加希望者も多いことから、市民ニーズに合致した事業として、継続すべきと考えられる。今後は、より多くの児童に事業効果が還元される実施方法や、効果的な事業のあり方についても検討されたい。</p>